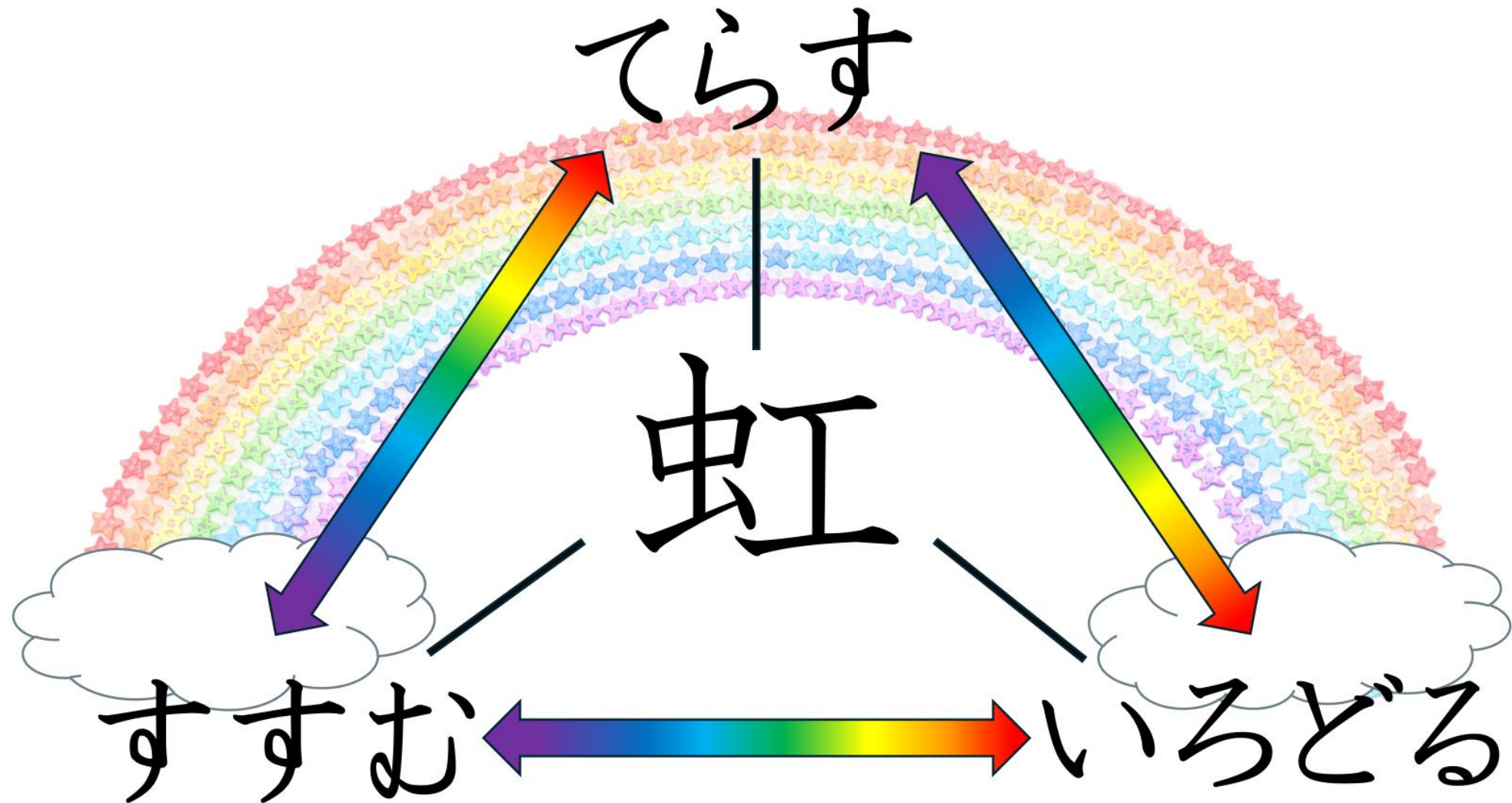




令和8年度  
山形市立第十中学校  
生徒会

# スローガンと活動の三本柱



# スローガンと活動の三本柱

建学の精神「愛と創造」、学校教育目標「優しさと逞しさ」、校長先生の教え「良い集団はよい個人をつくり、良い個人はよい集団をつくる」をベースに、執行部で「こんな十中にしたい」という思いをまとめ、三つの柱を立てました。今年度は、まず「自分のため」に行ったことが「十中のため」になり、十中のために行ったことが「地域社会のため」になり、地域社会のために行ったことが自分のためや十中のためになっていく、このような連鎖をつなぐことを目指し、活動を展開していきたいと考えました。

この3つの柱を実行するにあたり、『虹』をスローガンとして掲げたいと考えました。虹は数えきれないほどの色が折り重なって形を作ります。この色はみんなの個性を表しています。虹は上を向かないと見えないため前向きな夢や目標をもって進もうというイメージがもてます。また、虹を見ると自然と表情が明るくなるように、学校を照らすイメージ、そして、個性を生かして自分、学校、地域社会を彩り豊かにすることをイメージしました。

	柱1 自分のために すすむ	柱2 十中のために てらす	柱3 社会のために いろどる
目指す 姿勢	なりたい自分を目指して前進し、新しい自分を開拓する。	自分から行動を起こし、学校に新しい光と活気を生み出す。	学校での学びや、個性を活かし地域社会をより豊かに彩る。
具体案	<ul style="list-style-type: none"><li>・こうしたいポスト(済)</li><li>・Spotlightアンケート</li><li>・回収活動やボランティア活動に参加</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・進捗ボード</li><li>・回収活動やボランティア企画</li><li>・やまがたSDGs活動発表会で発表</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・てらすテラスとの連携・クーリングポイントマップ作成・AEDマップ作成</li><li>・地域清掃ボランティア</li><li>・SDGsとの関連</li></ul>

# 生徒会の運営方針と目指す姿

## 方針1 声を聴く

議論のテーマを提示し、話し合いの機会を作る。全校の声で生徒会を創る。

副会長プロデュース企画  
「こうしたいポスト」R7後期 2月24日,25日実施済

美化委員長プロデュース企画  
「カイロ回収」R7後期 2月～3月実施済

会長プロデュース企画  
「虹の足跡」5月7日～11月9日頃

保体委員長プロデュース企画  
「ハブラシ回収 LIONへ寄付」5月7日～9月末頃

文芸委員長プロデュース企画  
「使用済み文具回収 PILOTへ寄付」5月7日～9月末頃

JRC委員長プロデュース企画  
「クーリングポイントマップ」5月20日～7月10日頃

## 方針2 見える生徒会

活動や決定の過程を全校に共有し、共に生徒会活動を創り上げる。

## 方針3 地域社会貢献

地域ボランティアや回収活動などを通して、地域や社会とのつながりを深める。

図書委員長プロデュース企画  
「古本回収 てらすテラスへ寄付」5月25日～10月30日頃

生活委員長プロデュース企画  
「節電強化週間」6月29日～7月28日頃

副会長プロデュース企画  
「AEDマップ」7月22日～10月30日頃

広報委員長・事務局長プロデュース企画  
「山形SGDs活動発表会」にて発表 9月25日予定

給食委員長プロデュース企画  
「食品ロス問題に向き合う」11月1週目

副会長プロデュース企画  
「spotlightアンケート」専門委員会前実施予定